

技能の通し評価法による

## 技能（旋盤）の国際レベル比較について

古賀 一夫

### 1 緒言

昭和45年11月、第19回国際職業訓練競技大会（通称、技能五輪国際大会）がわが国で開催され、入賞多数の成果を収めた。これに先だつ5月日本代表をえらぶ第8回技能五輪全国大会が行なわれ、わが総訓出身者も本大会に第1位から第5位までに7名が入賞し、内1名は国際大会で敢闘賞を獲得した。<sup>(1)(2)</sup>

著者は技能五輪日本組織委員会の好意により、これらの旋盤競技に関する資料を入手し、技能の通し評価法を用いてわが国における技能訓練の成果を国際レベルの観点から比較検討した。本報はその結果の報告である。